

(報告書)

福大生による東アジア映画字幕制作成果発表会 1st Stage Finalについて

間 ふうさ子

1. 成果発表会 1st Stage Final について

2009年より始まった福大生による東アジア映画字幕制作・成果発表会は2019年の発表会で11回を数えた。

そもそもこの活動は、筆者の旧知である岸富美子¹のため彼女が編集した中国映画『白毛女²』に日本語字幕を付けて見ていただこうというのが発端になっている。

岸氏はかつて満洲映画協会の社員だったが、日本の敗戦により同協会が瓦解し、国民党との主導権争いに勝利した共産党の指導下にあった同協会の中国人スタッフに乞われ、彼らと共に映画の撮影機材を疎開させ、若い中国人に編集の技術を教えた。彼女は夫の岸寛身氏(映画『六号門』の撮影担当)や家族と共に1953年に日本に帰国したが、自身が編集を手掛けた劇映画『橋³』、『白毛女』、『六号門』を日本語字幕つきで見たいという希望を持っておられた。彼女の希望を叶えんがため、私たちはまず日本でも名前が知られている作品『白毛女』(50)に字幕をつけた(第1回福大生による東アジア映画字幕制作成果発表会、2009年)。この発表会には岸富美子氏と岸氏の長女・千蔵眞理氏が会場にかけつけて参加者と交流して下さった。

今回、筆者の定年退職により字幕の活動に一区切りをつけることになったため、岸氏との約束が果たせていない2本のうちまず『六号門』に字幕をつけることとし、2019年度後期から台詞の読み合わせ勉強会を開始した。ところが新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため2020年度の大学の授業はすべてリモート方式と決定、教員・学生ともに新たな環境に順応することに必死で、勉強会を開催する余裕がなくなってしまった。さらに一つの会場に人を集めて行う成果発表会も感染拡大防止の観点からあきらめざるを得なくなり、『六号門』の字幕制作と発表会開催は宙に浮いた形となった。

しかし途中までやりかけたものをそのままにするのは惜しいということから、発表会の時期を2021年2月20日

に設定しなおし、後期授業が終わった1月下旬に集中的にWebexを使ったりリモート方式の勉強会を開催し、未完成部分の字幕を制作した。当初は対面方式とリモート方式を併用するハイブリッド型の発表会を考えていたが、感染状況の更なる悪化のため対面方式は諦め、Zoomによるリモート方式のみでの開催とすることとした。

本発表会は2009年より始めた福岡大学人文学部東アジア地域言語学科の字幕制作活動の第一ステップの総まとめという位置づけである。ホールでの発表会ではなくリモート方式を採用したことで時間的に余裕をもってプログラムを組むことが可能になった。また、遠方にお住いの方の参加が容易になり、福岡以外に在住する方の参加も複数あった。残念ながら岸富美子氏は2019年に98歳で鬼籍に入られたが、リモート方式を採用したことにより、東京在住のご遺族に日本語字幕のついた『六号門』を見ていただくことができたことも付記しておきたい。

以下、今回の成果発表会について簡単ではあるが概要をまとめておきたい。

2. 実施報告

2-1. 事業名

福大生による東アジア映画字幕制作成果発表会 1st Stage Final

2-2. 概要

このプログラムは、人文学部東アジア地域言語学科の有志学生と教員が協力して、1950、60年代の作品等、普段あまり見ることのできない韓国・中国映画に日本語字幕を付け、その成果を市民に公開しようと2009年から始めたものである。12回目に当たる本年は1952年制作の中国の劇映画1本に日本語字幕を付け、さらに12年間にわたる活動の総括、更には侯孝賢(ホウ・シャオシエン)

¹ 岸富美子氏の事績については、『はばたく映画人生—満映・東影・日本映画 岸富美子インタビュー』せらび書房2010年、岸富美子・石井妙子『満映とわたし』文藝春秋社2015年などを参照。

² 監督：王濱・水華、主演：田華、陳強、東北電影制片廠1950年作品。

³ 監督：王濱、主演：王家乙、陳強、呂班、東北電影制片廠1949年作品。

監督作品、賈樟柯（ジャ・ジャンクー）監督作品の字幕翻訳で知られる映画制作者・小坂史子氏から字幕作成にまつわるお話を伺った。

2-3. 内容

- (1) 日時：2021年2月20日（土）
- (2) 会場：Zoomによるリモート会議方式（事前申込み制、本学学生は申込み不要）
- (3) 主催：福岡大学人文学部東アジア地域言語学科
- (4) プログラム：
 - [午前の部]
 - 10：00 「福大生による東アジア映画字幕制作成果発表会 1st Stage Final 縁起」（東アジア地域言語学科教員 間ふさ子）
 - 10：09 上映作品解説（東アジア地域言語学科教員 大澤武司）
 - 10：30 中国映画『六号門』上映（12：05終了）
 - [午後の部Ⅰ]
 - 13：15 開始
 - 13：15 LA字幕勉強会・成果発表会総まとめ！
 - [午後の部Ⅱ]
 - 14：30 開始
 - 14：30 映画制作者・小坂史子さんトーク（聞き手：間ふさ子）
 - 15：30 終了あいさつ（東アジア地域言語学科教員 甲斐勝二）
- (5) 参加費：無料
- (6) 映画上映：Zoomによる放映

2-4. 上映作品

中国映画『六号門』1952年、監督：呂班、脚本：陳明、撮影：杜榆（岸寛身）、編集：安美梅（岸富美子）、主演：郭振清・謝添、東北電影制片廠制作115分（日本語字幕）

2-5. LA字幕勉強会・成果発表会総まとめ

発言者：熊木勉（天理大学教授）「福岡大学東アジア地域言語学科：韓国コース字幕発表会」
間ふさ子（東アジア地域言語学科教員）「勉強会方式による中国劇映画字幕制作」
甲斐勝二（東アジア地域言語学科教員）「アニメ字幕付けを使った授業紹介（『小蝌蚪找媽媽』）」
謝平（東アジア地域言語学科教員）「日本短編映画の中国語字幕制作」
卒業生有志メッセージ（谷口由華、三田村康夏、北村綾子、白水明里、猿渡千里、藤川繭、田口祐希）

2-6. 映画制作者・小坂史子さんトーク

ゲスト：小坂史子氏（映画制作者）

プロデュース作品：

「パラダイス・ネクスト」（半野喜弘監督19）プロデューサー

「プラスティック・シティ」（ユウ・リクワイ [余力為] 監督09）共同プロデューサー

ほか多数

字幕翻訳：

ホウ・シャオシェン [侯孝賢] 監督（台湾）作品：

「童年往事」「好男好女」「珈琲時光」ほか

ツァイ・ミンリャン [蔡明亮] 監督（台湾）作品：

「河」「ふたつの時、ふたりの時間」ほか

エドワード・ヤン [楊徳昌] 監督（台湾）作品：「恐怖分子」「牯嶺街少年殺人事件」ほか

ジャ・ジャンクー [賈樟柯] 監督（中国）作品：「ブラットフォーム」「帰れない二人」ほか

その他、「多桑 父さん」「宋家の三姉妹」「墨攻」

など多数。

聞き手：間ふさ子

2-7. 参加者数

65名。

2-8. 情宣

- (1) フライヤー
- (2) 福岡大学公式HP
<https://www.fukuoka-u.ac.jp/press/21/02/12100320.html>
- (3) 福岡大学人文学部東アジア地域言語学科HP
http://la.hum.fukuoka-u.ac.jp/event_schedule/post_766/
- (4) Fula語学学習会FACEBOOKページ
<https://www.facebook.com/fula1999>

2-9. 観客の感想(全50通、Zoomのチャット、LINE、メール等で寄せられたもの、一部省略あり)

●一般参加者

- ・大変興味深いお話でした。滅多に聞くチャンスのない貴重なお話をたくさん伺えて、楽しかったです。改めて色々見てみます。本当にありがとうございました！
- ・一日ずーっと有意義でした！ありがとうございました！
- ・大変面白かったです！ありがとうございました！
- ・面白かったです！12年間もよく頑張られましたね。いい勉強方法だったと思います。
- ・ありがとうございました。間先生お疲れ様でした。
- ・自分が映画をあまり知らないことを痛感しました。
- ・昨夜急な申し込みでしたのに参加させていただきまし

- て、ありがとうございます。お名前だけはよく存じていた間先生、小坂さんに画面上でもお会いできてとても光栄でした。12年も続けられていたことびっくりしました！すごいです！
- ・お久しぶりに間先生と甲斐先生とお会いできて、大変嬉しく思います。急用がありまして、全部参加出来なかったことは残念ですが、とても良かったです。勉強になりました。また宜しくお願ひ致します。
 - ・字幕を通じた中国や台湾、韓国との深いお付き合いに、感銘を受けます。ありがとうございます。
 - ・今日は大変面白く充実した時間を過ごすことができました。ありがとうございます！
 - ・貴重なお話をありがとうございます。映画はあまり多く見ていないのですが、小坂さんがプロデュースされた映画をこれから見たいと思いました。間先生、甲斐先生、諸先生方、字幕勉強会のご活動、本当にお疲れさまです。学生さんたちにとって将来にわたって財産となる有意義なご活動であると改めて感じました。
 - ・大変貴重なお話をお聞かせいただき本当にありがとうございます。ひとまず第一期まで大変お疲れ様でした。心より感謝申し上げます。ありがとうございます。ぜひ第二期も続けられることを楽しみにしております。
 - ・楽しいお話、字幕、勉強にもなりましたし、興味深いことが多かったです。間先生、お疲れ様でした。
 - ・間先生、お誘いいただきありがとうございます。小坂さんのお話を興味深く聞かせていただきました。
 - ・映画も、先生方のお話、学生さん方のお話、小坂さんのお話、すべて、楽しく面白かったです。ありがとうございます。
 - ・間先生、とても興味深いお話ありがとうございます。小坂さんのお話とても面白かったです。もっともっと聞きたかったです。プロデューサーとしてのお仕事楽しみにしています。演技レッスンもしているので、エキストラ出演できます。間先生長い間お疲れさまでした。
 - ・本日ありがとうございます。先生方の興味深いお話、本当に勉強になりました。字幕という一、二行からこんなに広い世界があるんだと深く感銘を受けました。
 - ・間先生、長い間お疲れ様でした。どうもありがとうございます。興味深く話が聞けることができ大変勉強になりました。とても良かったです。
 - ・間先生、第二弾楽しみにしています。」
 - ・セカンドステージ、楽しみにしています！
 - ・今日、大変有意義な時間を過ごせました、ありがとうございます！
 - ・大変興味深く拝聴しました！面白かったです。六号門は主人公がアンディ・ラウに似てると一人ウキウキしてました…
 - ・すばらしい字幕ですね。字幕があることを忘れそうなほど自然です。
 - ・充実した興奮の一日でした。すばらしい授業を長年続けられて感激です。このような勉強が続けられますように祈っております。お疲れさまでした。すばらしい興行!! でした。引退ではなくこれからに向けての興行です。祝発展!!
 - ・非常感謝。今年が初めての参加だったのが、残念です。過去の作品もどれも大変興味深く、見てみたかったです。今天实在能长见识了！本当にお疲れさまでした。
 - ・間さん、今日はありがとうございます。楽しく拝聴いたしました。お疲れ様でした。
 - ・PCの使い具合が悪くて、結局携帯から参加しました。すみません、心配をかけました。間先生、お疲れ様でした。今回の映画字幕発表会もとても良かったです。ZOOMでお元気な姿を見て大変嬉しく思います。また宜しくお願ひ致します。
 - ・ありがとうございます！本当に1日全く退屈せず、ずっと楽しめました。素晴らしい講演会だったと思います。
 - ・本日お疲れ様でした。私の紹介で今日映画を観賞した方は非常に楽しんでいたそうです。字幕制作が奥深いと言っていました。
 - ・今日は午後の部からしか参加できなかったが、自分の知らない世界の話ばかりで楽しかったです。先生と小坂さんの対談、めっちゃかっこよかったです。小坂さん、素敵なお方ですね。
 - ・午後からの視聴となりすみませんでした。素晴らしい発表会、トークも素敵で、楽しませていただきました。ありがとうございます。
 - ・本日は有難うございました。また長時間お疲れ様でした。とても有意義な時間を過ごすことができました。第2ステージのスタートを楽しみにしています。私もまた中国語系映画の仕事がしたいなあと考えています。いろいろと機会がありましたら、是非ご案内ください。よろしくお願ひいたします。本日は誠に有難うございました。
 - ・本日は、大変興味深い内容を拝聴（拝見）させて頂きまして、ありがとうございます。今日の内容は非常に面白いものでした。とりわけ、国立映画アーカイブでも見られないような1950年代の中国映画たちに字幕をつける作業など、興味深かったです。上海では上海撮影所との仕事もあるので、謝晋監督の『大李、小李和老李』などは観たことはあったのですが、そのほかの映画などは資料館にでも行かない限り見られない貴重なものだよなあと思ひながら拝見しました。長い間素晴らしい活動をお疲れ様でした。今後、何か新たな計画や活動をされる際にお手伝いできることなどあればと思います。今日は参加させて頂きまして、どうも

ありがとうございました。

- ・ご苦勞様でした、いい企画でしたね。小坂さんのお話もとても面白かったです。これまでに上映された映画をエルガーラでいくつか見せていただきましたが、懐かしささえ感じました。今、中国はとてもお金持ちだから、60年代など貧しかった時代の映画は領事館も後援したくないのでしょうか。時代の変化を感じます。お疲れさまでした。
- ・とってもすてきな会でした。お誘いいただき、ほんとうにありがとうございます。間先生と、お仲間たちとのあたたかな雰囲気に触れることができ、仕合せな週末のひと時を過ごすことができました。感謝、感謝です。対談は、質の高いドキュメンタリーでございました。録画の公開もお願いしたいところです。
- ・六号門の映画見ながら、色々考えました。字幕ありがたかったですよ。映画を通して字幕を考えるということは文化や社会状況により深く近づけますね。もちろん心の動きにも敏感にならざるを得ないいなと思いました。
- ・本日はお疲れ様でした。無味乾燥な技術と工業のみに生きている僕としては、凄く新鮮で楽しい時間を過ごさせていただきました。12年もやっているのですね。しかも授業では無く自主的な活動と聞いて驚きました。最初は何で字幕なんだろうと思っていましたが、確かに字幕を作ると言葉の重みを再認識して、また映画の内容を伝えるために脳を最大限に使わなくてはなりませんね。間さんの説明で、一般的な口語、特に悪口などは教科書に絶対出てこないとは確かにその通りですね。海外出張等に一人で行っているときに、技術的なディスカッションは何かこなせるのだけど、ランチを一緒にする際等の雑談は苦勞しますね。海外の言葉を話せるようにするには映画を見るか友人を作るかが良いと聞きますが再認識でした。今後も続けて行かれる事と思いますが、また紹介してください。技術と数字に凝り固まった脳を溶かすのに参加させていただきたいと思います。またWEB開催は良いですね。乗り物の中から参加している方もありましたが、参加の機会を増やす事が出来ます。次回を楽しみにしています。

●卒業生

- ・このたびの字幕制作への参加と、これまでの作品の振り返り、大変楽しい時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。
- ・1stステージお疲れ様でした！この活動に参加できて本当に良かったですし、これからも何らかの形で一緒に勉強を続けていければと思います。小坂さんの貴重なお話も聞いて大変有意義な時間を過ごせました。ありがとうございました！

- ・本日はとても有意義な時間をすごせました。ありがとうございました！
- ・非常に濃い字幕発表会で、大変楽しかったです！小坂さんや先生方の貴重なお話もたくさん聞けて大変勉強になりました！改めてとても恵まれた環境で中国語や韓国語が勉強できていたんだなと実感しました。今回字幕発表会のご案内いただきありがとうございました。12年間大変お疲れさまでした、セカンドステージも楽しみにしております！
- ・途中までしか参加できませんでしたがとても面白かったです。間先生お疲れ様でした。
- ・休憩中にちょこっと参加でしたが、間先生の声を聴けて良かったです！！先生、お疲れ様でした。
- ・お疲れ様です。本日は貴重なお話を聞いてよかったです！ありがとうございました！
- ・本日はお疲れ様でした。そして、素晴らしい時間をありがとうございました。
- ・間先生、今まで本当にお疲れ様でした！大学時代の字幕活動も含めてとても貴重な経験をさせていただきました。楽しかったです。
- ・お疲れ様でした。本日は、素敵な時間を過ごさせていただきました。ありがとうございます！
- ・本日は大変お疲れ様でした！字幕活動に本当に微力でしたが参加させていただき大変感謝しております。

●在校生

- ・とても面白い内容でした。ありがとうございました。
- ・これまでの字幕制作活動や小坂さんの制作の裏側のお話など盛りだくさんでしたが、どれも面白かったです。
- ・昨日の成果発表会は、とても興味深い内容で大変面白かったです。映画自体は少し古い内容ではありましたが、その当時の中国について知ることができ勉強になりました。午後からのお話もとても面白かったです。今まで長い間字幕勉強会をされていて、東アジア地域言語学科での活動も知ることができました。今回、オンライン上で字幕勉強会をされていたのですが、自分の中国語力がまだまだなのと、時間の関係上参加することが厳しかったです。今年も開催されるのであれば友人などを誘って参加できればいいなと思いました。小坂さんのお話も私にとって本当に良い機会になりました。私はまだ日本と海外をつなぐ国際的な仕事に就きたいという大雑把な夢しかありませんが、以前映画やドラマの字幕制作者になりたいと考えていた時期もあったため、実際に現場でお仕事をされている方のお話を生で聞くことができ、さらに将来の夢の幅が広がりました。この貴重なお話も参考にしながら、将来を見据えこれからの大学生活も充実したものにしていきたいと思います。

2-10. 字幕制作参加者

学生：5名
 卒業生：7名
 留学生：4名
 教員：4名
 非常勤講師、学外協力者：4名
 計24名

3. 字幕制作について

2019年9月に第11回成果発表会を終了後、第12回成果発表会用に『六号門』に日本語字幕を付けることに決め、週1回（水曜4限）に台詞の読み合わせを始めた。その後、第1場から第17場（約30分）の読み合わせを終えたのち、そこに日本語字幕の初稿を付けていくことにした。とはいえ学生の参加者が少なめだったため、実際に初稿を付けることができたのは、第1場から第8場（最初の約10分）のみであった。

翌2020年2月頃から新型コロナウイルス感染症が流行しはじめ、それによりさまざまな課外活動が制限され、ついには3月の卒業式は中止、関連の活動はすべて自粛せざるを得なくなった。新年度に入って、入学式も式典は中止で、新入生は履修登録のための書類などを受け取りに来るだけ、履修登録ガイダンスもすべてリモートで行うということになった。授業は二週間遅れで完全リモート方式で開始され、教員も学生もその環境に慣れることで手一杯で、勉強会の開催は望むべくもなかった。そのような状況ではあったが、これまで字幕の活動を担当してきた間が2021年3月で定年退職となるため、第一期のまとめを兼ねた発表会を間の在職中に行うことを2020年12月に決めた。ただ、字幕を完成させるには、在学生のみでは力量が足りないと考え、卒業生や共通教育中国語の非常勤講師にも呼びかけ、1月13日から31日までほぼ毎日、リモート方式の字幕作成を行うこととした。社会人の参加が多いことから、時間は20:00から21:30までに設定した。

リモート方式での字幕作成は初めての経験だったことと使える時間が限られていたため、すでに読み合わせは終えているが字幕がついていない9場から17場については間が字幕を付け、第18場以降最後まで（約64分）の字幕作成に集中した。時間の関係で、台詞の読み合わせは割愛し、字幕ソフトの「原文」欄にその台詞の日本語の直訳をあらかじめ打ち込み、中国語の台詞はレイヤー2に打ち込んで画面上で確認できるようにした⁴、それらを参考にしながらレイヤー1にその場で参加者から出た日本語字幕案を打ち込み、すべて画面に表示して、皆で

推敲するという方法を取った。その後2月11日にゼロ号試写を行った。この日は映画を三つのパートに分け、パートごとに推敲意見を出してもらい、一日かけて字幕の修正を行った。

4. むすび

12年間にわたる活動がこれで一旦終了することになったが、この活動を通して、多くのことを知り、学ぶことができた。

そのうち、字幕作成を利用した語学学習の特徴や利点などについては、これまで甲斐、謝、間などが論考を発表してきたので改めては述べない。ここでは、今回のリモート方式を採用した発表会の準備から新たに見えてきたいくつかの可能性を述べて結びの言葉としたい。

その一つは、リカレント教育として活用することが可能だということだ。学生時代に学んだ中国語をもう少し勉強したいと願う学科卒業生の数は少なくない。筆者も多くの卒業生から相談を受けた。だが、例えば18時とか19時とかに始まる民間の夜間講座に仕事を終えて駆けつけるのはなかなか難しい。休日であっても、コンスタントに時間を確保するのは大変だ。また独学はモチベーションを保つのが至難の業である。その点リモート方式はこれらのハードルを一気に下げしてくれる。実際、いろいろな場所で働く卒業生が自分のいる場所から勉強会に参加できることが今年1月の試みで確認できた。

もう一つは、日本語を学ぶ海外在住の中国人学生も参加が可能であるということだ。これもまたリモート方式の利点の一つである。中国映画に日本語字幕を付けることも日本映画に中国語字幕を付けることも、どちらも教材として成り立つ。日本人と中国人が混じって参加することでより理解が深まるということは、これまでの勉強会に留学生が参加してくれていたことすでに分かっていたが、居住地が限定されないというのがリモート方式のすぐれた点である。

更に言えばそこに一般の学習者を迎えることができる。社会とつながっていくことを目指す私たちにとってそれはとても有意義なことである。

今後も機会があればこれらの可能性を探ってみたいというのが、この活動を終了するにあたっての筆者の願いである。

この12年間、各方面のさまざまな方から有形無形のご支援、ご協力、そしてご指導、ご助言を賜った。そのことに心から感謝してこの報告書の結びとしたい。

⁴ 私たちが使っている字幕ソフトにはレイヤー1とレイヤー2があり、それぞれ別途画面に字幕を表示することができる。その機能を利用した。

参考資料

- 一、福大生による東アジア映画字幕制作成果発表会リーフレット
- 二、PPT投影資料
 - (1) 「福大生による東アジア映画字幕制作成果発表会 1st Stage Final 縁起」(間)
スライド7の書影はむかって左から
胡昶・古泉『満映－国策映画の諸相』バンドラ、1999年
『はばたく映画人生－満映・東影・日本映画 岸富美子インタビュー』せらび書房、2010年
岸富美子・石井妙子『満映とわたし』文藝春秋社、2015年
 - (2) 「六号門とその時代」(大澤)
 - (3) 「勉強会方式による中国劇映画字幕制作」(間)
 - (4) 「アニメ字幕付けを使った授業紹介(『小蝌蚪找媽媽』)」(甲斐)
 - (5) 「日本短編映画の中国語字幕制作」(謝)
- 三、福大生による東アジア映画字幕制作発表会リーフレット(第1回～第11回)
(画像はいずれも映画の一場面あるいは当時のポスター)

福大生による 東アジア映画字幕制作 成果発表会

1ststage Final

主催
福岡大学人文学部
東アジア地域言語学科



【午前の部・映画上映】10:00～12:00

中国映画《六号門》 1952年 東北電影制片廠作品

監督：呂班 脚本：陳明 撮影：杜榆(岸寛身) 主演：郭振清、謝添

◆映画上映前に、大澤武司(本学科教員)による本作品の時代背景の簡単な解説があります。

◆字幕は本学科の学生・卒業生・本学教員の共同作業によるものです。

2021年2月20日(土)

★Zoomミーティングによるリモート開催(要参加申込み)

【参加ご希望の方は2/19までにメールで下記までお申し込みください。追ってミーティング情報をお知らせいたします】
aida@fukuoka-u.ac.jp (福岡大学人文学部東アジア地域言語学科 間ふさ子)

【午後の部Ⅰ】13:15～14:15

LA字幕勉強会・成果発表会総まとめ!

東アジア地域言語学科字幕勉強会のメンバーが12年間の活動について振り返ります。

発言者：熊木勉(天理大学教授)、間ふさ子(本学科教員)、甲斐勝二(同)、謝平(同)および卒業生

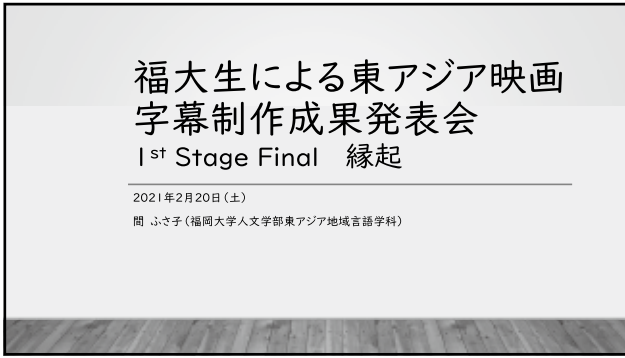
【午後の部Ⅱ】14:30～15:30

映画制作者

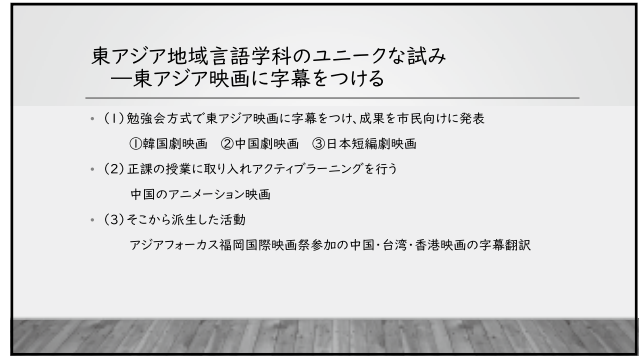
小坂史子さんトーク

聞き手：間 ふさ子

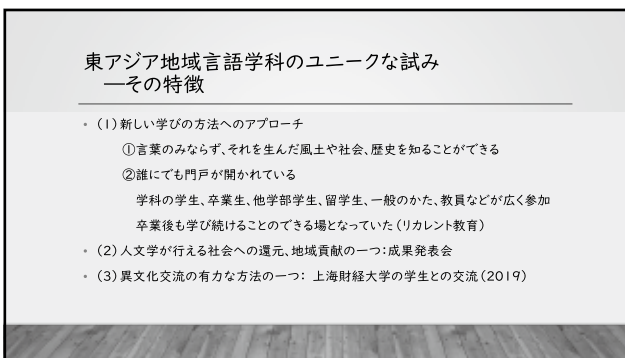
本業の映画制作の傍ら侯孝賢、エドワード・ヤン、賈樟柯などの監督作品に字幕をつけてこられた小坂さんに共通語と方言が同居する中国語圏の映画に日本語字幕を付ける際の心得についてお話を伺います。



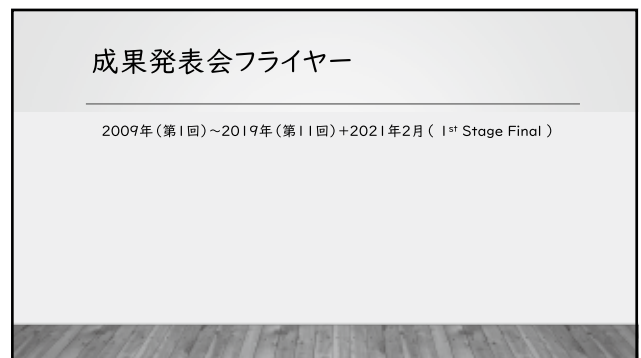
1



2



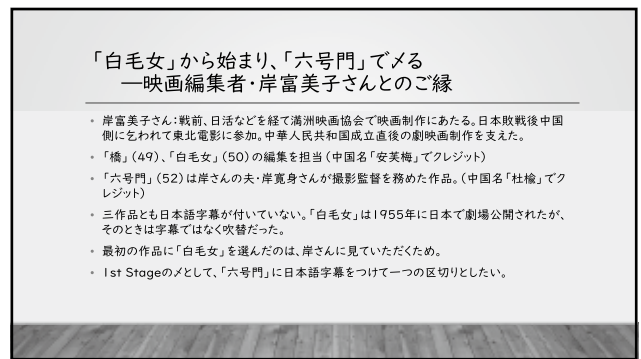
3



4



5



6



7



8

福岡大学



「六号門」とその時代

—「人民」の闘争と革命の勝利—

大澤武司(人文学部教授)


福大生による東アジア映画字幕制作成果発表会

1

「六号門」とその時代

天津と「脚行」—「六号門」の世界

- 港湾都市「天津」
 - ・古くは「京杭大運河」の経由地(隋~清)
 - 運搬業(脚行)の起源
 - ・「第2次アヘン戦争」敗北と天津開港(1860年)
 - 列強の「租界」設置(要衝化)
 - ・天津駅の整備(1892年)
 - 貨物場「東貨場」→「六号門」(車站南側)
- 天津における「脚行」
 - ・「把头」支配体制—「脚行」227店・「頭目」3000名余
 - ・「幫会」(秘密結社・やくざ)とのつながり—9割以上
 - ・「六号門」の悪徳脚行「馬家脚行」



総頭・大頭「金馬龍」

2

「六号門」とその時代

「史実」としての「六号門」

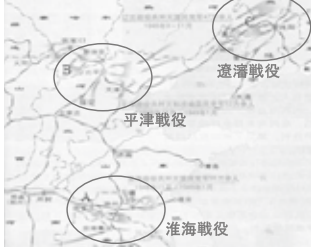
- 天津における「脚行」労働者蜂起
 - ・過酷な搾取—「二八分帳制」
 - ・「対半分帳制」を求めて
 - 大規模な2度のストライキ(1942年秋・1947年秋)
 - ∴「中国共産党地下組織」の指導
- 徹底闘争と労働者の勝利
 - ・「馬文元」(馬金龍のモデル?)と天津警備司令部の弾圧
 - 運搬労働者による「六号門」封鎖
 - 機関銃を据えて職場復帰を強要
 - ・ストライキ・ボイコットの真徹(戻らず・話さず)
 - 馬文元の「完全敗北」

3

「六号門」とその時代

国共内戦と「六号門」

- 戦後構想の国共対立
 - ・国民政府(国民党・蒋介石総統)
 - = 「訓政(一党支配)」継続
 - ・中国共産党(毛沢東) = 反政府勢力
 - = 「民主的な連合政府」樹立
- 国共内戦の展開—東北から関内へ
 - ・三大戦役—「新中国」誕生への道
 - 遼瀋(48.9-48.11) → 東北解放
 - 淮海(48.11-49.1) → 長江渡河準備
 - 平津(48.12-49.1) → 北京無血開城
 - ⇒ 中国共産党の勝利が確定的に




4

「六号門」とその時代

「六号門」闘争の意義

- 「六号門」闘争と「人民中国」
 - ・天津「解放」(49年1月)と「反把头闘争」(1950年~)
 - 「大脚行頭子」逮捕・天津運搬業界の「新生」
- ⇒ 天津「解放」に先立つ労働者自身による「六号門」闘争勝利(1947年秋)を高く評価
- + 「白区」(国民政府支配地区)における中国共産党の地下工作の意義を強調
 - ∴ 「農村から都市を包囲する」戦略の具現化
 - = 都市労働者への「浸透」成功

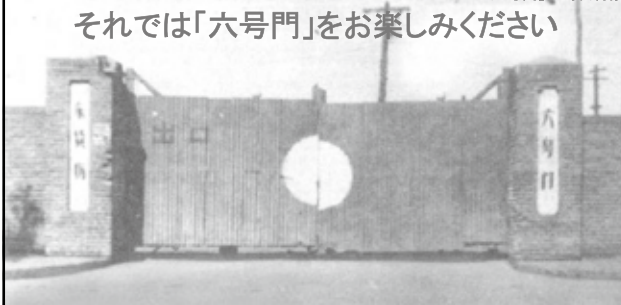


封建悪毒「金馬龍」

5

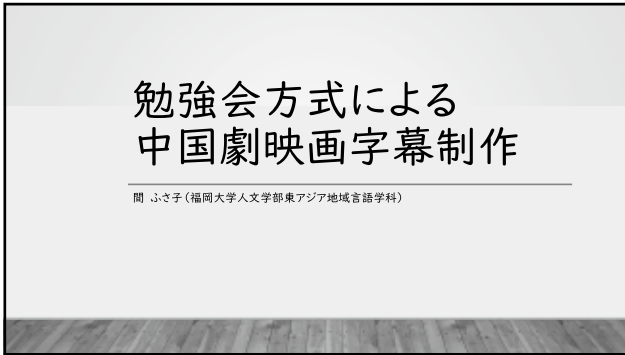
「六号門」の時代背景

それでは「六号門」をお楽しみください

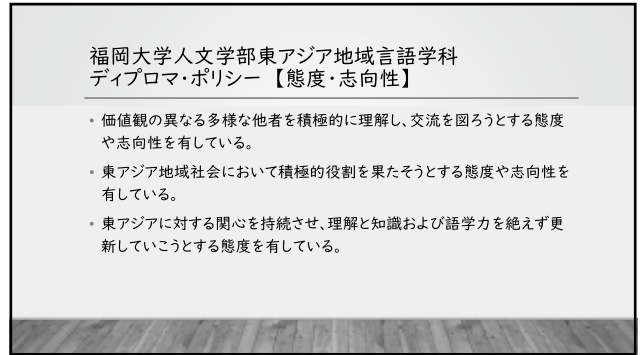


闘争の舞台「東貨場・六号門」

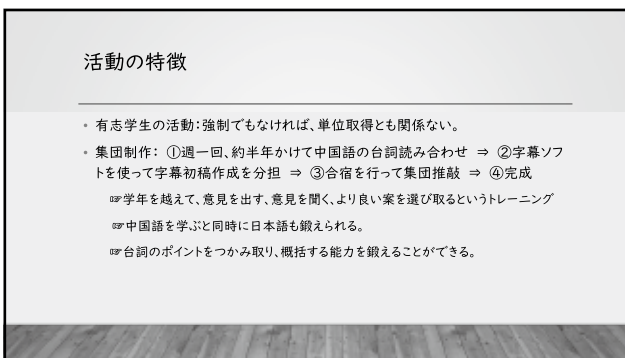
6



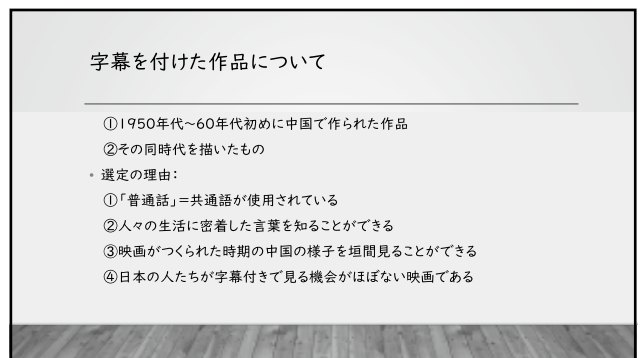
1



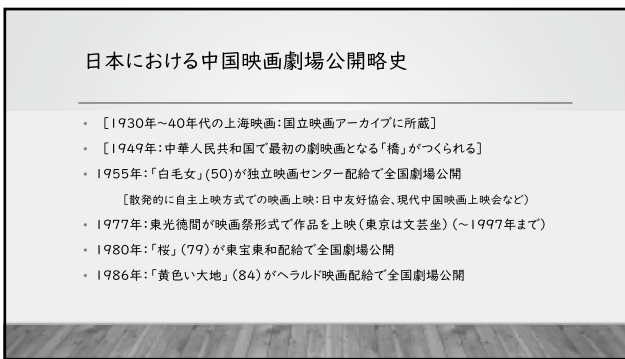
2



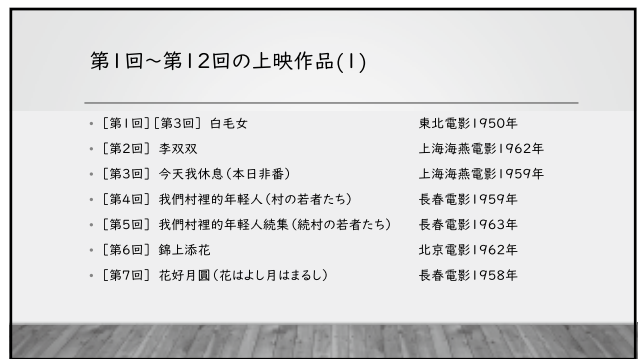
3



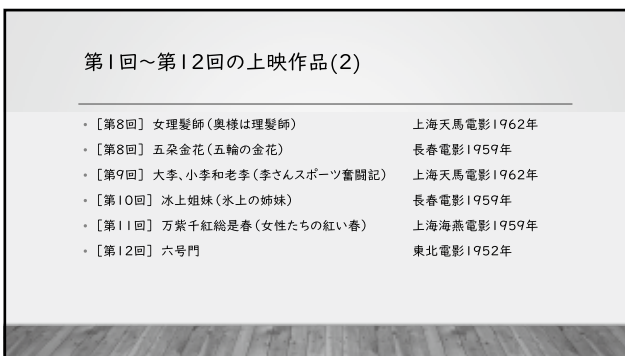
4



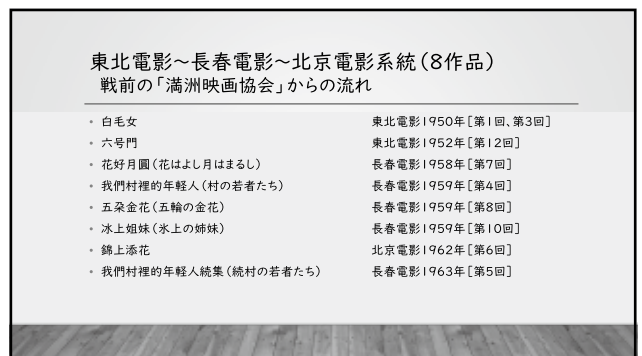
5



6



7



8

上海(海燕、天馬)電影系統(5作品)
「東洋のハリウッド」と言われた1930年代上海映画の流れ

- ・ 今天我休息(本日非番) 上海海燕電影1959年[第3回]
- ・ 万紫千紅總是春(女性たちの紅い春) 上海海燕電影1959年[第11回]
- ・ 李双双 上海海燕電影1962年[第2回]
- ・ 女理髮師(奥様は理髮師) 上海天馬電影1962年[第8回]
- ・ 大李、小李和老李(李さんスポーツ奮闘記) 上海天馬電影1962年[第9回]

9

授業での字幕付け作業
をめぐって

コミュニケーション中国語 I A B
甲斐勝二
2021 2/20

1

人文学部 東アジア地域言語学科 II 年次科目
コミュニケーション中国語A・B 使用アニメーション

	A 前期	B 後期
2010		《小蝌蚪找媽媽》(1961 15分水墨)
2011	《老虎学芸》(1982 20分)	《路边的故事》(1964 20分人形)
2012	《誰的本領大》(1961 10分)	《圓圓的奇怪旅行》(1985 17分人形)
2013	《小蝌蚪找媽媽》	《猪八戒吃西瓜》(1958 15分剪纸)
2014	《狼來了》(1982 17分人形)	《小蝌蚪找媽媽》
2015	《小八戒》(1983 20分 剪纸)	《小蝌蚪找媽媽》
2016	《三十六箇字》(1984 11分)	《小蝌蚪找媽媽》
2017	《小鯉魚過龍門》(1958 19分)	《小蝌蚪找媽媽》
2018	《喵喵是誰叫的》(1979 11分人形)	《小蝌蚪找媽媽》
2019	《小蝌蚪找媽媽》	《不射之射》(1981 25分人形)
2020	《小蝌蚪找媽媽》(字幕作成なし)	《不射之射》(字幕作成なし)
	以上全て 上海美術電影制片廠制作	

2

小蝌蚪找媽媽 について

中国第一級の国画家 齊白石の水墨画を動かす
フランス第四回アヌシ-国際アニメーション映画祭(1963)
短篇特別賞
→水墨画アニメのシリーズの誕生
他 各種名作の誕生 受賞映画祭
「牧笛」1963 デンマーク 第3回オーデンセ国際映画祭
「鹿鈴」1982 ソビエト 第13回モスクワ国際映画祭
「鵲蚌相争」1983 ドイツ 第34回ベルリン国際短編
「山水情」1988 ソビエト 第1回モスクワ国際児童青少年映画祭

3

齊白石:1864~1957

4

《小蝌蚪找媽媽》
(オタマジャクシお母さんを探す)

5

剪纸アニメーション
八戒西瓜を食べる
中国民間芸術初のアニメ化

6

アニメ字幕付け利用授業のねらい

- 1 語学学習効果(映画字幕制作に同じ)
- 2 子供向けアニメーションの利点
 - (1) 時間が15分前後である
 - (2) 物語と表現が明快である
 - (3) 伝統文化に触れることができる
 美術性(水墨画・剪纸)
 音楽性(民族楽器 弦楽器/打楽器)
 物語性(西遊記)
- 3 学年を超えた記憶の共有 同窓性の獲得

7

日本短編映画の中国語字幕制作

福岡大学人文学部東アジア地域言語学科 謝 平

1

上映作品について

・第43回成果発表会

恋する河童

(53分, 5347年, 井上博貴監督・原作)



河童を題材にした戯曲を上演し、競い合う『高校生 河童物語 演劇フェスティバル』
 主人公・滯が在籍する演劇部も毎年参加している。
 今回は滯が河童役に選ばれるが、毎年男子が緑のタイツを着て演じてきた役をやることに抵抗を感じる。
 しかし毎年、河童を演じた生徒が良い恋愛をする『河童のご褒美』というシックスがあった。
 河童役に決まった直後に、なんと好意を寄せていた先輩に滯は声を掛けられた！
 『河童を演じる事』と恋の狭間で葛藤する女の子の青春ラブコメディ！

2



・第44回成果発表会
きらわないでよ
 (58分, 5347年, 加藤大志監督・脚本)

同じクラスのエリと悟。そのじゃべり方故イジメにあう悟。
 悟の事が気になるエリだがみて見ぬ振りをしてしまう。
 日々の生活でも周りに合わせ自分を偽ってしまうエリ。
 ハンディキャップを気にする事なく好きな生物を追求する悟。
 酷くなるイジメ。
 偽る事に嫌気がさし意を決し悟の自宅へと向かうエリだったが。

3

中国語字幕制作概要

字幕勉強会の参加者が翻訳分担(9月～)



添削




推敲作業(；月)

☀ 一秒六文字

4

上海財經大学生との交流

- 時間: 5/34<年<月<日~4/5日
- 交流対象: 日本語学科の学生
- 交流概要:
 - ① 夏目漱石の『坊ちゃん』
 - ② 映画鑑賞(『きらわないでよ』)
 - ③ グループに分けてディスカッション
 - ④ 発表(グループの代表)



5

アンケートの問題(一部)

- 映画の字幕を見て、どう感じましたか。よくわからなかった部分があったら教えてください。
- 映画は日本のいじめ問題が描かれていますが、中国のいじめも同じようなものですか
- 中国の先生たちは、いじめ問題をどう対処するか
- もし近くにいじめにあっているクラスメートがいたら、あなたはどうしますか
- 自分がエリだったら最後本当のことを話せるか
- エリは悟をどう思っているか

6

ご清聴ありがとうございました



7

福大生による東アジア映画字幕制作・成果発表会



韓国映画「青春双曲線」+ 中国映画「白毛女」



平成 21 年度福岡大学「特色ある教育～理論的・実践的『地域』教育プログラムの総合的構築」の一環として、福岡大学人文学部東アジア地域言語学科の有志学生が 1950 年代の韓国および中国映画作品の字幕を制作しました。日本語字幕で見る機会がほとんどなかった往年の名作が若い感覚の日本語でよみがえります。ぜひご覧ください。

日時：2009 年 9 月 22 日 (火・祝)

13:00 開場

13:30 韓国映画『青春双曲線』上映

15:30 中国映画『白毛女』上映

会場：福岡天神エルガーラ 7 階中ホール 1 (大丸東館うえ)

主催：福岡大学人文学部東アジア地域言語学科

後援：アジアフォーカス福岡国際映画祭実行委員会

駐福岡中華人民共和国総領事館

韓国映像資料院

入場：無料 (事前申込みは不要です)

問合せ：福岡大学人文学部東アジア地域言語学科 間 (あいだ)

092-871-6631

aida@fukuoka-u.ac.jp



アジアフォーカス福岡国際映画祭協賛企画
アジアマンス登録事業

おことわり：上映はプロジェクター投影によるものです。古い作品のため映像・音声有些不鮮明な部分があります。あらかじめご了承ください。

韓国映画

青春双曲線

청춘쌍곡선

制作年：1956 年

監督：韓滢模 (ハン・ヒョンモ)

出演：パク・シチュン (ドクター・キム)

ファン・ヘ (キム・ミョンホ)

イ・ピンファ (イ・ミジヤ)

コ・ソンエ (キム・チョンオク)



朝鮮戦争の停戦から数年後に作られた数少ないコメディ映画の一つ、1950 年代を代表する映画監督の一人・韓滢模監督の作品。裕福な家の青年と貧しい家の青年が健康上の理由から家を入れ替わって 2 週間の生活を送る。

当時、多くの大衆歌謡をヒットさせたパク・シチュン、名曲『木浦の涙』を歌ったイ・ナニョンの娘といとこで編成され、のちにラスベガスで活躍した金 (キム) シスターズが出演しているのも見所。

私たちが字幕を作りました



꼭 오세요!

欢迎您光临!

中国映画

白毛女

Bái máo nǚ

東北電影制作廠 1950 年作品

監督：王濱 (ワン・ピン)

水華 (シュイ・ホア)

出演：田華 (喜兒)

陳強 (黄世仁)

李百万 (王大春)



新中国を代表する歌劇の映画化。八路軍兵士となって村に戻った大春 (ターチュン) は、「白毛仙姑」の噂を耳にする。正体をつきとめるべく山に入った彼が見出したのは、かつて地主・黄世仁に凌辱され行方不明となった彼の許嫁・喜兒 (シール) であった。山中に隠れ住んだ彼女は全身真っ白になっていた…。中華人民共和国最初期の劇映画である本作は、旧満洲映画協会の日本人スタッフが制作

に参加し技術面を支えた作品でもある。

おことわり：上映はプロジェクター投影によるものです。古い作品のため映像・音声有些不鮮明な部分があります。あらかじめご了承ください。

第2回福大生による東アジア映画字幕制作・成果発表会
～韓国映画「三等課長」+中国映画「李双双」～

昨年に引き続き、今年も福岡大学文学部東アジア地域言語学科の有志学生が1960年代初期の韓国および中国映画作品の字幕を制作しました。日本語字幕で見る機会がほとんどなかった往年の名作が、若い感覚の日本語でよみがえります。ぜひご覧ください。



日時：2010年9月23日(木・祝)
13:00 開場
13:30 韓国映画『三等課長』上映
15:30 中国映画『李双双』上映
会場：福岡天神エルガーラ7階中ホール(大丸東館うえ)
主催：福岡大学文学部東アジア地域言語学科
後援：アジアフォーカス福岡国際映画祭実行委員会
駐福岡中華人民共和国総領事館
入場：無料

アジアフォーカス福岡国際映画祭協賛企画
アジアマンズ登録事業



※このほか、上映はプロジェクター投影によるものです。古い作品のため映像・音声の不鮮明な部分があります。あらかじめご了承ください。

韓国映画
三等課長
삼등과장

製作年：1961年
監督：李準英(イ・ボンヘ)
出演：キム・スンホ(具所長)
ト・クムボン(具真徳)
パ・スイル(韓五郎)



リスム感ある台詞で構成された本格コメディ映画。社会風刺を巧みにうかがわせる作品でもある。三平産産製紙株式会社東部製紙部長である具所長の娘である英徳(ヨンヒ)は父と同じ三平産産製紙株式会社に就職する。そこで目にしたのは宗尊様に誘はるがらぬ父の家であった。しかし、英徳は父を理解して助まそうとする。一方、具所長は専断に韓五郎専務の愛人のために製紙所の2階にダンス練習場を作り、本社の厚生課長に昇進。この種は社員らの権利増進のための種で、いわば「三等課長」とされていた。そうした中、バスケットボール大会で活躍した韓(ウォン)も専業主婦の真実となるが、英徳と韓は距離が近いといひあひあう仲となる。その関係は、妻の正体が明らかになることで解決するが…。
*この映像は福岡国際映画祭の提供によるものです。

中国映画
李双双
Li Shuangshuang

上海海濱電影制片廠 1962年作品
監督：魯曉(ルーレン)
出演：張瑞芳(張双双)
仲星火(孫喜旺)
張文喜(趙英)



人民公社初期の農村に起こるさまざまな問題を軽妙なタッチで描いた喜劇。なかでも新しい女性像をいざいどと演じた張瑞芳とその夫役の仲星火の掛け合いの妙はみもの。1960年代初期の中国河南省の農村・麻荘。集団生産制度である人民公社が始まったばかりの村では、個人の労働をどのように評価するのか、幹部と民衆の間隔はどうかあるべきかなど、該行論議が繰り返されていた。麻荘の妻・李双双は明るく働き者だが、思ったことをすくすく口に出してしまう性格。お人好しで小作者の夫は双双の率直な意見を容れずしなやかに控えている。そんな麻荘の心配をよそに、生産を向上させたい一筋の双双は、水灌工事に参加したり、漢の手で果をまくるむらめちを批判したり、若いカップルの自由恋愛を非難したりの大活躍。麻荘と二人の戦いになった喜劇はついに喜劇を演じる…。

●これまで東アジア地域言語学科が授業や課外活動で日本語字幕を制作した中国・韓国映画作品●

<p>五朵金花 五朵金花</p> <p>中国映画 1959年 監督 王家乙 主演 楊麗坤</p>	<p>善良的夏夏冬 善良的夏夏冬</p> <p>中国アニメ 1961年 監督 何玉門</p>	<p>青春双曲線 青春雙曲線</p> <p>韓国映画 1956年 監督 韓徳健 主演 ファン・ソヘ</p>	<p>白毛女 白毛女</p> <p>中国映画 1959年 監督 王家乙・水華 主演 田華</p>	<p>家 家</p> <p>中国映画 1956年 監督 賈西氏 主演 張道藩</p>
--------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------

福岡大学文学部東アジア地域言語学科 2010年9月23日発行
編集：山下はな(LA2年)、大塚桃子(LA1年)、谷口由華(TDM2)

第3回
福大生による東アジア映画字幕制作・成果発表会

～中国映画「今天我休息(本日非番)」・「白毛女」+韓国映画「運命の手」～

日時：2011年9月25日(日)
会場：福岡天神エルガーラ7階中ホール(大丸東館うえ)
入場無料



10:30-12:22
白毛女
中国映画 1950年作品



13:00-14:33
今天我休息(本日非番)
中国映画 1959年作品



15:00-16:35
運命の手
韓国映画 1954年作品

主催：福岡大学文学部東アジア地域言語学科
後援：アジアフォーカス福岡国際映画祭実行委員会
駐福岡中華人民共和国総領事館



今天我休息(本日非番)

中国映画 1959年作品

監督：魯曉(ルーレン)
出演：仲星火(チュン・シウファ)、鄭萍音(テウ・シウイン)



上巻のどなる派出所に勤務するお遅いさん・馬天民(仲星火)は家で寝ている時、この日、馬くんはちょうど非番。彼の人格を気に入っている派出所長の妻は、彼の休日をはからって結婚相手を紹介しようと考えている。その相手とは彼女の親類縁者の間・劉萍(鄭萍音)。実は二人は互いの評判を知っていて好意を持っていた。所長は見合いの話を聞くとさっそく馬くんに知らせ、約束の場所に行かせるようにした。馬くんは種々して仕方ない。ところが彼が将来の場所に行こうとすると、次から次に彼の手助けが必要とする問題が起ころして、非番でも、しかも時間がないからと、親切な彼がどうしても助けてやらなければならない。その結果、劉萍は待ちぼうけを食わされてばかり。これでは控えめで我慢強い彼女も、馬くんの気持ちは嫌わざるを得ない。夜、約束の時間在大塚に遅れてようやく彼女の家にたどりついた馬くんだが、そこに居たのは冷ややかな空気が…。さあ、馬くん、どうする？

第1回の成果発表会で上映したこの作品を、おひさしのPVエスにもお返しに再上映いたします。

白毛女

中国映画 1950年作品

監督：主演(ワン・ピン)・水華(シュイ・ホア)
出演：田華(ティエン・ホア)、陳波(チェン・ボ)、李万才(リ・ワンサイ)



新中国を代表する歌劇の映画化。八路軍兵士となって村に戻った大善(李万才)は、「白毛山」の噂を耳にする。正体をつきとめるべく山に入った彼が発見したのは、かつて地主・賈世仁(陳波)に愛せられた行方不明となった彼の許嫁・麗霞(田華)であった…。

運命の手

韓国映画 1954年作品

監督：ハン・ヒョソム(韓彦植)
出演：イ・ヒョク、ユン・インジャ



飲み屋で働きながら北朝鮮のスパイ活動を行うマーゲレット(ユン・インジャ)と、警学生ヨソチョル(イ・ヒョク)が偶然、互いに愛し合うようになる。しかし、マーゲレットとヨソチョルの間に存在したのは38歳線という壁であった。現代韓国映画における南北を垣んだ愛の葛藤を扱う映画の観点をうかがわせること、また朝鮮戦争停戦の翌年の作品であるという点で、ハン・ヒョソム監督の映画の中でも興味深い作品に数えられる。

◆上映はプロジェクター投影によるものです。古い作品のため、映像・音声の不鮮明な部分があります。あらかじめご了承ください。

アジアフォーカス福岡国際映画祭協賛企画
アジアマンズ登録事業

予告!!

今年オープンした福大メディカルホールにて東アジア地域言語学科の学生が制作した日本語字幕つき映画を一挙公開します。ぜひご来場ください。

LA七隈映画祭

2012年1月7日(土)
福大メディカルホール
(地下鉄七隈駅「駅大」駅直結)

第四回 福大生による東アジア映画字幕制作・成果発表会
中国映画「我們村裡的年輕人(村の若者たち)」+韓国映画「ソナギ(通り雨)」



我們村裡的年輕人
(村の若者たち)
中国映画1959年作品
監督：蘇里
脚本：馬烽
出演：李亜林、梁音、金迪

◎お詫ごとおこわり
本作品のオリジナル映像にはフランス語
語彙の字幕が付いており、その上に
日本語字幕を重ねています。そのため
字幕が一瞬見にくい部分があるかもしれ
ません。あらかじめご了承ください。
お詫い申し上げます。

主催：福岡大学文学部東アジア地域言語学科
問合せ：関(あいち) 092-871-6631 (内線4372)

2012年9月29日(土)
福岡天神エルガーラ7階
多目的ホール I
13:00 開場
13:30-15:15
「我們村裡的年輕人(村の若者たち)」
15:45-17:30
「ソナギ(通り雨)」
入場無料

アジアフォーカス福岡国際映画祭2012協賛企画
アジアアムネスティ2012登録事業
後援：駐福岡中国総領事館
上映はプロジェクター投影によるものです。



ソナギ(通り雨)
韓国映画1978年作品
監督：コ・ヨンナム
出演：イ・ヨンスク
テヨ・ユンスク

◎おこわり
映像は韓国映像資料院のものを使用させてい
ただいております。15歳以上観覧可となっ
ておりますので、ご了承ください。
お詫い申し上げます。

50年代末の中国と70年代末の韓国
——今年はこの二つの時代に注目

中国映画は今年も50年代の作品に日本語字幕を付けま
した。選んだのは、永遠の女性に村を引っ張っていくと書
きながら立ち向かうのは、水路建設に立ちふさがる二つ
の障害「巨大な石」から守る村長、
死者たちが主人公で、当然怒りもあつた。夫
新中國建國10周年を記念して作られたこの作品から、
かつて国連の意欲に燃えていた頃の中国の「勢い」
を感じることが出来るかもしれない。



韓国映画は、今年も1970年代の作品を選びました。
黄瀬元の短編小説「ソナギ」を原作とし、かなり原作に忠実でありつつも、
映画としての独特な解釈を加味した作品です。
少年と少女の恋愛がベースとなった物語で、70年代の小学生たちの姿が私たち
にも何か懐かしさを感じさせます。
美しい描写、風景や植物などにもご注目ください。
少年の心理描写も、この映画の面白どころではないかと思えます。
映画の美しさにあわせて、1970年代韓国における重要な一つであると言えます。



今年もやります！
第2回LA七隈映画祭 2012年12月22日(土)
福大メディカルホール(地下鉄七隈線「福大前駅」うえ)

第5回福大生による東アジア映画字幕制作成果発表会

第5回を迎える今年も、福岡大学文学部東アジア地域言語学科の学生が日本語字幕
を制作した1960年代の中国映画1本と、非常に貴重な1940年代の朝鮮映画(解
説つき)を上映します。ぜひご来場ください。(上映はプロジェクター投影にて行います。)

入場無料・事前申し込み不要

2013年9月21日(土)
福岡天神エルガーラ7階・多目的ホール I
〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-2 Tel.092-711-5017

13:00 開場
13:30~15:00
中国映画
我們村裡的年輕人・続集
(続村の若者たち)



15:15~17:15
1941年制作の朝鮮映画
半島の春
解説●熊木勉(福岡大学文学部教授)



主催：福岡大学文学部東アジア地域言語学科
問合せ●092-871-6631(内線4372) http://www.hum.fukuoka-ac.jp/east/
後援：福岡市・福岡市教育委員会・駐福岡中国総領事館
アジアフォーカス・福岡国際映画祭2013協賛企画

中国映画
我們村裡的年輕人・続集
(続村の若者たち)

中国・長春映画製作所1963年作品、89分
監督：蘇里、伊一青
脚本：馬烽
主演：梁音、李亜林、金迪

◎お詫ごとおこわり
本作品のオリジナル映像には英語字幕が
ついており、それに日本語字幕が加わっ
ていますので、お詫い部分があるか
もしれません。あらかじめご了承ください。
お詫い申し上げます。



昨年日本語字幕をつけて上映した「我們村裡的年輕人」の続編。
村の若者たちの大活躍で水車が完成した孔康任。若者たちは次にこの水を利用して水力発電ステーションを
作ろうと考えるが、相変わらず病弱者の村長が前を縦に振らない。自家製の木製水カターピンを使った試運転
に失敗し、意気消沈する若者たち。気を取り直して再挑戦していくうちに、恋がいくつか芽生えて爽を結ぶ。

1941年制作の朝鮮映画
半島の春
解説●熊木 勉(福岡大学文学部教授)
監督：李炳浩(イ・ピョンイル)
主演：金一海(キム・イルヘ)、金素英(キム・ソヨン)

◎おこわり
本作品は本学科の学生が日本語字幕
をつけたものではありません。



当時のスターであった金一海、金素英が出演。朝鮮映画令により時局的な映画が求められた時代の中で、か
らうして娯楽的な要素の強い映画が可能であった。この後の時期の作品に該当する。種民忠義隊の当時の生活
史の一端をわづかながらもうかがうことができる。当時の字幕をそのままに目にするのも、歴史的な
資料としての意義がある。一方、映画の中に「映画」を盛り込み、そこに善悪を映し出していること
もさまざまな解釈が可能であり、興味深い。
映画「善悪伝」を制作する映画社でもともと女性主人公の予定であったソナの出演に問題が生じ、急遽、
貞善(ソヨン)が代役に決定する。しかし、映画の制作過程で費用の工面の見通しが立たなくなり、英一
(ピョンイル)をはじめ、製作陣にはさまざまな騒動が発生する。。



奥様は理髪師 《女理髪師》 1962

第8回
福大生による
東アジア映画字幕制作
成果発表会

アジアフォーカス・福岡国際映画祭2016協賛企画

2016年9月24日(土) 13:00~15:45

福岡天神 エルガーラホール7階 多目的ホール

主催○福岡大学人文学部東アジア地域言語学科

問合せ092-871-6631 (内線4372)

FACEBOOK <https://www.facebook.com/fula1999>

協 力○福岡大学工学研究科資源循環・環境工専攻

後 援○福岡市、福岡市教育委員会、アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会

※上映はプロジェクター投影です。

入場無料・事前申し込み不要



五輪の金花
《五朵金花》 1958



李さんスポーツ奮闘記
《大李、小李和老李》 1962

第9回
福大生による
東アジア映画
字幕制作成果発表会

アジアフォーカス・福岡国際映画祭2017協賛企画

2017年9月23日(土) 13:30~15:45 (開場13:00)

福岡天神 エルガーラホール7階 多目的ホール

主催○福岡大学人文学部東アジア地域言語学科

問い合わせ092-871-6631(内線4372) ○<https://www.facebook.com/fula1999>

協力○福岡大学工学研究科資源循環・環境工学専攻

後援○福岡市、アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会

※上映はプロジェクター投影です。

※入場無料・事前申し込み不要



龍門を跳び越えろ
《小龍魚跳龙门》 1958



三十六文字
《三十六个字》 1984

第8回福大生による東アジア映画字幕制作・成果発表会

中国や韓国、古い映画に日本語字幕をつけて観るに足るというこの活動は今年で8回目を迎えます。今年は、当時の女性の社会進出が描かれた中国の喜劇映画を二本お届けいたします。ぜひご覧ください。

13:05~13:54

奥様は理髪師 《女理髪師》



上海天馬電影制片廠1962年作品

監督○丁然
脚本○魏鶴徳、丁然
主演○王丹凤、韓非、顧也魯
海燕青島劇団上演の同名作品の映画化

ものがたり

上海に住む主婦の曹家碧は、映画出演中に突如理髪師として働きはじめた。勤務先は女性の理髪師ばかりで働く「三八理髪室」。厚汚の夫・真は、同僚の趙に殺されて「職業に異様なし」だの、「妻がサービス業に従事することを嫌がるのは男権主義だ」と怒るまで、自分の妻が理髪師になることは大反対。家碧はそんな運動に都合主義の夫を尻切で懲らした。熱心な勤務態度が認められ、室で専任の理髪師になる。ある日そうとは知らぬ真が、「廣輪運流園」の名声を利用して三八理髪室にやってきた……(上海映画49号)

14:05~15:40

五輪の金花 《五朵金花》



長春電影制片廠1959年作品

監督○王家乙
脚本○趙季康、王公浦
主演○楊麗坤、莫梓江、王蘇亞
1950年アジア太平洋国際映画祭シムレーイール賞受賞
(監督賞、主演女優賞)

ものがたり

雲南の大連。白族の若者・阿蘭は年に一度の祭り三月街で一人の少女と知り合い恋に落ちる。彼女の名は金花。美しい格の花という意味だ。黒線の家で鬼持ちを殺めた二人だが、金花は阿蘭に、本当に自分のことが好きならば一年後にもう一度会いに来てほしいと言ふ。約束通り一年後に再び大連を訪れた阿蘭は「金花」という名だけを手がかりに彼女を探す。彼の前に現れる「金花」はことごとく違う女性だ。「金花」を探し求めて大連をめぐる阿蘭が目にしたのは、結婚式のひな壇に立つ彼女の姿だった……(上海映画35号)

FACEBOOK <https://www.facebook.com/fula1999>

第9回 福大生による東アジア映画字幕制作・成果発表会

13:35~13:54

龍門を跳び越えろ 《小龍魚跳龙门》

上海美術電影制片廠1958年作品 日本語字幕・19分



監督○何玉門
脚本○李進
撮影○張景彦
・1958年第1回モスクワ国際アニメーション・フィルムフェスティバルを委員したセルアニメ。

ものがたり

小さな川に住む子どもたちの龍たちが、おばあさんから龍門の話を聞き、自分たちも龍門を越えよう。龍門の川に出る。雲霧の山がふよふよや龍門に近づいた龍たちは、自分の方でそれを越えようとした。そこには龍の卵が落ちていた。龍たちは卵を食べてはならぬと知らされておもうとするが、龍は卵たちが跳び越えたのは花壇したばかりの龍門だった。

13:54~14:05

三十六文字 《三十六个字》

上海美術電影制片廠1984年作品 日本語吹き替え・11分



監督○徐景達
脚本・キャラクターデザイン○何進
撮影○張景彦
・1984年、第7回ザグレブ国際アニメーションにて教育映画賞受賞作品。

ものがたり

父が子どもと一緒に、ある夜の冒険物語を作りながら、水、山、森など中国の代表的な象形文字の意味や生成の由来を説明していく、アニメーションの特徴をうまく利用した作品。

14:15~15:38

李さんスポーツ奮闘記 《大李、小李和老李》

上海美術電影制片廠1962年作品 日本語字幕・83分



監督○謝晋
脚本○李朴、謝晋、伍敏、吳明、張延輝、張景泉

主演○大李：劉俊声
小李：陳波木
老李：沈路哈

ものがたり

上海の肉類加工工場で働く大李には持病の腰痛があり、腰が痛むと必ず倒れるので「真象山」というあだ名がついている。スポーツにはまるでない大李だが、どうも腰の動きが工場での体強まに選ばれてしまった。腰が丈夫な大李はその職場に積極的に取り組んでいく。ところが工場である老李は仕事一本やりで職場のスポーツ関係には全く理解がない。大李は、老李の息子・小李とともにおこの手で老李を説得しようとする……

この作品を監督した謝晋(1928-2008)は、いわゆる「第三世代」の監督で、1940年代から60年代にわたって映画の創作に携わり、多くの作品を生み出した。とくに「紅色娘子軍」(60)、「農家娘」(64)、「海花」(73)、「天雲山田舎」(80)、「牧馬人」(81)など、一貫して時代を反映した自身を作りあげてきたことが知られる。大李を演じた「芙蓉鎮」(86)、日本人映画関係の物語「乳泉村の子」(93)などは日本でもヒットした。この作品は彼の数少ない喜劇映画の一つである。

2018年
9/29(土)
 13:30 ~ 15:40
 (13:00開場)
 福岡天神エルガーラ
 7階多目的ホール
 入場無料・予約不要

**第10回
 福大生による東アジア映画
 字幕制作成果発表会**

主催：福岡大学文学部東アジア地域言語学科
 問合せ 092-871-6631 内線4372 問研究室
 後援：福岡市・福岡市教育委員会・
 アジアフォーカス福岡国際映画祭実行委員会
 協力：福岡大学工学部研究科資源環境・環境工学専攻
 Facebook: <https://www.facebook.com/fu1999>
 アジアフォーカス福岡国際映画祭実行委員会

●中国語音声・日本語字幕
氷上姐妹
 (氷上の姉妹)
 長春電影製片廠1959年作品



◆日本語音声・中国語字幕
恋する河童
 (河童恋愛物語)
 井上博典監督2014年作品



●中国語音声・日本語字幕
声の主をさがせ
 (聾唖児童物語)
 上海美術電影製片廠1979年作品



私たちの成果発表会も今年で第10回を迎えることになりました。
 今年は中国の古い映画やアニメーションの紹介。
 初めての試みとして日本映画に中国語字幕をつけた作品を上映いたします。
 みなさまどうぞお誘いあわせのうえご来場たまりますようご案内申し上げます。



13:30~13:40
声の主をさがせ (聾唖児童物語)
 ●中国語音声・日本語字幕
 上海美術電影製片廠1979年作品
 監督●沈浮 脚本●方明 (持永只仁)

初めて外の世界に出た子犬のパンパンが、心と耳にした聴覚の声を探しながら、さまざまな動物と出会い、ついに物語。中国アニメの父とされる日本人・持永只仁が中絶を再訪した際に上海のアニメーターたちと作った人形アニメです。



13:40~15:20
氷上姐妹 (氷上の姉妹)
 ●中国語音声・日本語字幕
 長春電影製片廠1959年作品
 監督●武兆堤 主演●董桂蘭、于中歌

ハルビンを舞台にしたスポーツ青春ストーリー。丁淑萍はスピードスケートの有能選手で人望も高いが、彼女をライバル視する学生を助かろうとして負傷。選手生命の危機に立たされる。さらに失脚の痛手が彼女を襲う。再起を期してリハビリに専念する支えただけは冬の死・冬将だつた。訓練を断つと選手としての夢を断つに実力もつた。冬将とトップを競うまで成長していた。訓練の宿舎を襲う暴徒は、全国競技大会での彼女の唯一の打ちわさくを助けるが……



15:20~15:40
恋する河童 (河童恋愛物語)
 ◆日本語音声・中国語字幕
 井上博典監督2014年作品
 原作●井上博典
 脚本●井上博典
 エグゼクティブプロデューサー●井上博典、山田精輔

河童を題材にした戯曲を上演し思い合う『高校生活動物園フェスティバル』。主人公・海が在籍する演劇部も毎年参加している。今回は海が河童役にも選ばれたが、毎年男子が緑のタイツを着て演じてきた役をやめることに抵抗を感じる。だが演劇部には河童を演じた生徒が密かに思われる『河童の恋愛』というシナリオがあり、海は河童役が決まった直後、好意を寄せていた先輩に恋書で声を出された。『河童を演じること』と恋の展開で収録する女の子の青春ラブコメディ！

**第11回 福大生による
 東アジア映画字幕制作
 成果発表会**

入場無料・予約不要
 2019年 9月28日(土)
 13:00~15:45 (12:45開場)
 福岡天神大丸エルガーラホール
 7階多目的ホール
 (大丸東館北側入口からどうぞ)

中国映画・日本語字幕付
万紫千紅總是春 (女性たちの紅い春)



中国映画・中国語字幕付
きらわなひよ (別讨厌我, 好吗)

主催◆福岡大学文学部東アジア地域言語学科
 問合せ◆092-871-6631 (内線4372 問研究室) Facebook: <https://facebook.com/fu1999/>

13:00~13:25 **きらわなひよ** 《別讨厌我, 好吗》
 加藤大志監督 2014年作品 福岡インディペンデント映画祭2015グランプリ

同じクラスのエリと海。そのしゃべり方でイジメにあう海。彼の事が気になるエリだが見ぬ振りをしてしまう。日々の生活でも頻りにむねを自分を出してしまっているエリ。ハンディキャップを気にする事なく好きな生物を追求する海。驚くようなイジメ。負る事に嫌気がさし意を決した海の家へと向かうエリだったが……



日本語音声
 中国語字幕

13:25~13:50 **学生による活動報告**

13:50~15:45 **万紫千紅總是春 (女性たちの紅い春)**
 監督●沈浮 脚本●沈浮・瞿白音・田念堂 主演●張瑞芳、沙莉、陳立中、孫道臨
 上海海燕電影製片廠1959年作品

上海の竣工に住む若い主婦たちが、自分たちも東洋から出て社会主義建設に貢献できる仕事せよと張り切っている。そんな彼女たちの間に立ち上がるのは、夫の不理解、姑の干渉、不良品のクレーム、厳しい納期などなど。女性たちは自覚喪失しつらくなりながらも、力を合わせ、一つ一つ困難を乗り越えていく。大躍進時代に作られたはずの『主婦映画』だが、ここに描かれた女性たちの家庭における地位や社会進出にまつるエピソードの数々は、21世紀の日本社会に生きる私たちにもまだまだなじみ深い。

中国語音声
 日本語字幕



●古い作品のため、録音・音声の状態が良好でない部分もございます。あらかじめご了承の上ご来場申し上げます。

後援 福岡市
 協力 福岡大学工学部研究科資源環境・環境工学専攻
 アジアフォーカス福岡国際映画祭協賛企画